

地殻構造(地震波速度構造)と余震分布との関係

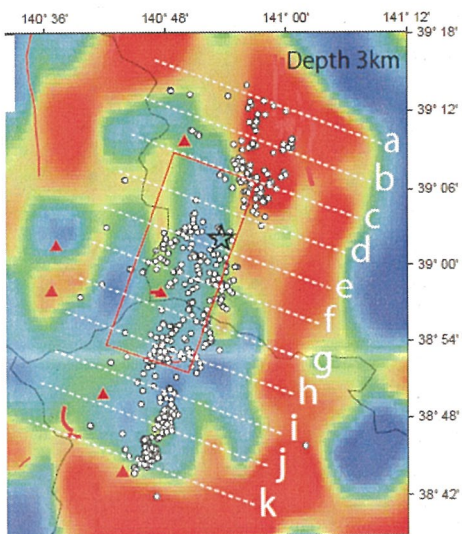
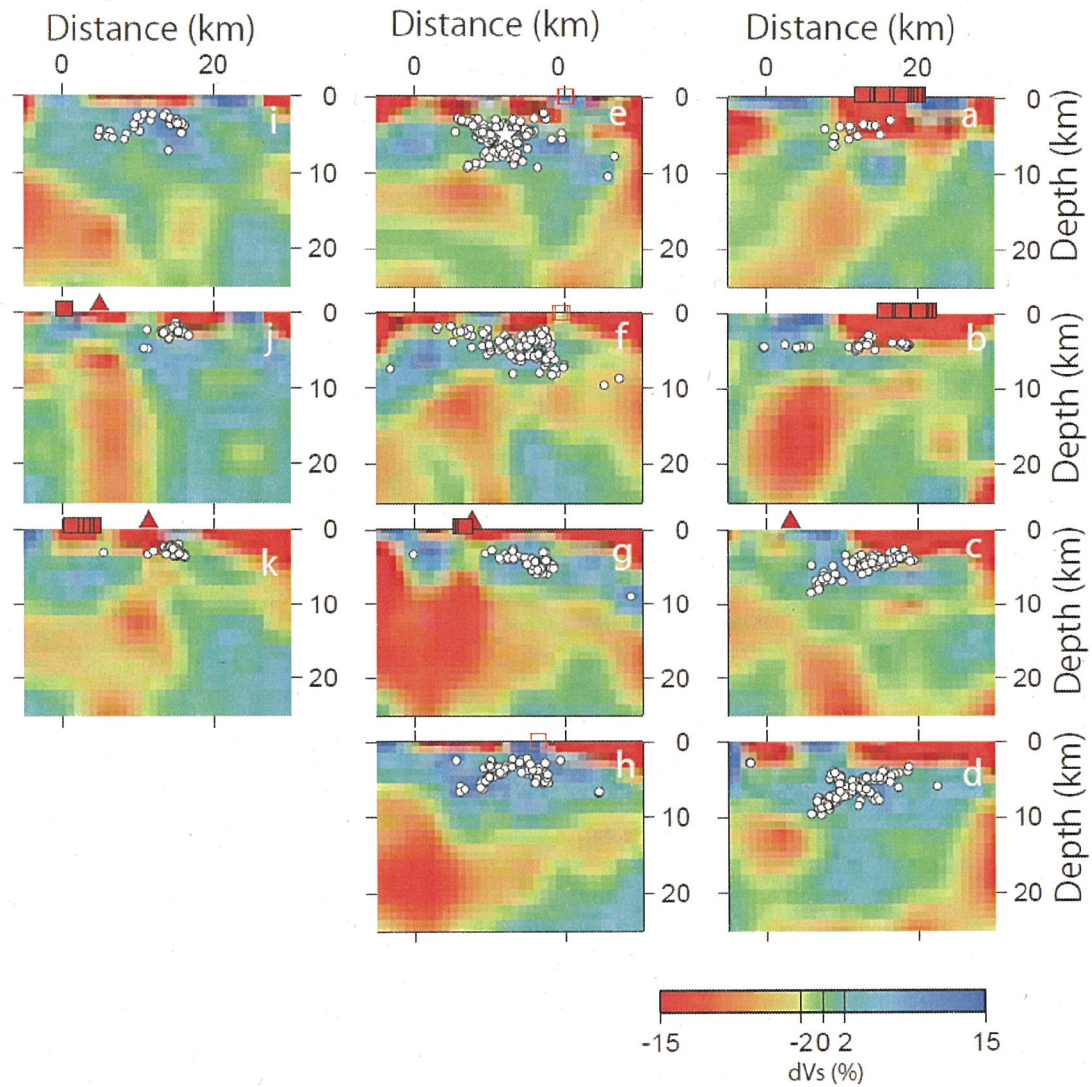


図7. 岩手・宮城内陸地震震源域におけるS波速度偏差分布. 西北西—東南東方向の断面図で示す. 白☆, 白○は, 2008年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループによる本震および余震(6/23-6/30, 7/2-7/7)を示す. 赤△は第四紀火山を示す. 赤■および□は活断層および地表地震変状の位置を示す. 本震震源直下(断面図 e)には流体の上昇経路に対応すると考えられる低速度域が分布する. 左下: 深さ3kmにおけるS波速度偏差分布. 赤四角は地震断層の概略を示す.